

山形市文化活動と学びのデータベース構築業務公募型プロポーザル

質問回答書

	質問内容	回答	質問の資料名及び ページ番号
1	初期データの範囲 既存データは何件あり、どの形式で提供されるのか データ整理・加工・登録は誰が担当するのか	本業務は新規構築のため、既存システム等からのデータ移行はありません。 初期データについては、現時点では当市にて情報収集のうえ準備し、登録用データを作成することを想定しています。 システムへの初期登録作業については、原則として本市で実施することを想定していますが、必要に応じて受託事業者における支援（登録方法の提供、テンプレート整備、初期登録作業支援等）については御提案いただきたいと考えています。 なお、初期登録データの項目設計や登録方法については、運用性を踏まえ、受託事業者と協議のうえ決定することを想定しています。	基本仕様書
2	管理者数と権限 想定する管理者数、利用部署数 全権管理者、審査担当、閲覧のみなどの権限分けが必要か	現時点での想定は以下のとおりです。 ・利用部署 担当部署1部署、出先機関（山形市直営公民館8館）8部署程度 ・管理者ID数 担当部署2～3ID程度、出先機関は各部署1ID程度（計8ID程度）を想定しています ・権限区分 全権管理者（担当部署）と部署管理者（出先機関）を想定しています。全権管理者は、システム設定、ユーザー管理及び全イベント情報の管理を行うことを想定しており、部署管理者は、自部署のイベント情報について登録、編集及び公開を行えることが望ましいです。 なお、上記は現時点で想定している運用イメージであり、提案いただくシステムの機能を踏まえ、より適切な権限構成や運用方法があれば柔軟に検討します。	基本仕様書 11ページの4. 2 (2)
3	国内データセンター要件 AWS/GCP等の国内リージョン利用で問題ないか サーバ等インフラ費用は山形市が別途負担する想定で問題ないか	AWS/GCP等の国内リージョンを利用したクラウド構成で問題ありません。 また、サーバ等のインフラ費用については、構築期間および令和9年3月1日から令和9年3月31日までの運用・保守期間に係る費用を含め、本委託業務の範囲内で御提案ください。（実施要領8ページの業務図参照） なお、令和9年4月1日以降の運用・保守及びそれに伴うインフラ費用については、本システムの安定的な運用及び継続性の観点から、受託事業者から提出された「運用・保守費用試算書」の内容を踏まえ、別途契約により山形市が負担する想定です。	基本仕様書 6ページの3. 1 (8)

4	脆弱性診断の範囲 自社点検で問題ないか（第三者診断やペネトレーションテストが必須か） 必須なら対象範囲と費用負担は山形市が別途負担する想定で問題ないか	現時点では、脆弱性診断およびペネトレーションテストの実施主体（第三者による実施等）について特段の指定はありません。 また、予算の制約上、市が別途費用を負担して外部専門機関へ「第三者診断」や「ペネトレーションテスト」を発注することは想定していません。 そのため、基本的には事業者が自社で保有するツールやノウハウを用いた「自社点検」によるセキュリティ担保を求めます。	基本仕様書 6ページの3. 1 (9)
5	保守に含まれる機能追加 Excelの「要求水準書」の「継続的な機能改善・機能追加」はどの程度を想定しているか 大規模な追加開発は別見積にできるか	現時点では、「継続的な機能改善・機能追加」とは、運用上必要となる軽微な機能改善やUI調整、既存機能の利便性向上等の範囲を想定しています。 一方で、システムの基本設計や業務フローに影響を及ぼすような大規模な機能追加・改修については、保守の範囲外とし、別途協議のうえ個別見積により対応することを想定しています。 なお、保守の範囲や具体的な対応内容については、提案いただく保守体制やサービス内容を踏まえ、適切な形で整理することを想定しています。	基本仕様書 6ページの3. 2
6	追加要望と契約変更 要件確定後の追加要望は契約変更・追加見積の対象になるか	要件確定後における追加要望については、原則として契約変更または別途見積の対象となることを想定していますが、軽微な修正の範囲については協議のうえ柔軟に対応することを想定しています。	基本仕様書 21ページの6. 1 0